



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月14日

上場会社名 ダイキョーニシカワ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4246 URL <https://www.daikyonishikawa.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内田 成明
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経営企画本部長 (氏名) 松尾 拓典 (TEL) 082-493-5610
 定時株主総会開催予定日 2024年6月21日 配当支払開始予定日 2024年6月24日
 有価証券報告書提出予定日 2024年6月21日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日~2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|---------|------|-------|-------|-------|-------|-----------------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期 | 159,019 | 9.1 | 8,690 | 151.6 | 8,775 | 206.3 | 5,782 | — |
| 2023年3月期 | 145,744 | 24.9 | 3,453 | — | 2,864 | — | 518 | — |

(注) 包括利益 2024年3月期 6,938百万円(92.4%) 2023年3月期 3,607百万円(—%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2024年3月期 | 81.34 | — | 7.4 | 5.4 | 5.5 |
| 2023年3月期 | 7.30 | — | 0.7 | 1.8 | 2.4 |

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 56百万円 2023年3月期 △34百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2024年3月期 | 161,225 | 83,254 | 50.1 | 1,135.11 |
| 2023年3月期 | 162,899 | 78,422 | 46.4 | 1,063.76 |

(参考) 自己資本 2024年3月期 80,711百万円 2023年3月期 75,603百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2024年3月期 | 20,372 | 1,593 | △8,801 | 32,123 |
| 2023年3月期 | 14,048 | △8,991 | △7,618 | 18,944 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2023年3月期 | — | 15.00 | — | 15.00 | 30.00 | 2,132 | 411.2 | 2.8 |
| 2024年3月期 | — | 15.00 | — | 17.00 | 32.00 | 2,275 | 39.3 | 2.9 |
| 2025年3月期(予想) | — | 17.00 | — | 17.00 | 34.00 | | 40.3 | |

(注) 2024年3月期期末配当金の内訳 記念配当 2円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|-----|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 81,000 | 4.6 | 3,400 | △20.7 | 2,900 | △37.2 | 1,900 | △35.6 | 26.72 |
| 通期 | 169,000 | 6.3 | 9,500 | 9.3 | 8,500 | △3.1 | 6,000 | 3.8 | 84.38 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示に関する注記

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2024年3月期 | 73,896,400株 | 2023年3月期 | 73,896,400株 |
| ② 期末自己株式数 | 2024年3月期 | 2,791,736株 | 2023年3月期 | 2,824,305株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2024年3月期 | 71,094,643株 | 2023年3月期 | 71,055,297株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績（%表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|----------------|------|-----------------------|-------|--------|-------|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期 | 107,429 | 2.1 | 4,185 | 8.4 | 10,720 | 127.2 | 9,985 | — |
| 2023年3月期 | 105,210 | 15.9 | 3,861 | 292.8 | 4,719 | 43.9 | △1,499 | — |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2024年3月期 | 140.45 | | — | | | | | |
| 2023年3月期 | △21.10 | | — | | | | | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|----------|---------|--|--------|--|--------|--------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 銭 | | |
| 2024年3月期 | 104,419 | | 65,953 | | 63.2 | 927.55 | | |
| 2023年3月期 | 102,357 | | 57,806 | | 56.5 | 813.35 | | |

(参考) 自己資本 2024年3月期 65,953百万円 2023年3月期 57,806百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、後日当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| 2. 経営方針 | 5 |
| (1) 中長期的な経営戦略 | 5 |
| 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 6 |
| 4. 連結財務諸表及び主な注記 | 7 |
| (1) 連結貸借対照表 | 7 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 9 |
| 連結損益計算書 | 9 |
| 連結包括利益計算書 | 10 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 11 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 13 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 15 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 15 |
| (セグメント情報等) | 15 |
| (1株当たり情報) | 19 |
| (重要な後発事象) | 19 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2023年4月1日～2024年3月31日）の自動車業界を取り巻く環境は、サステナブルな社会の実現に向けた取り組みや次世代の自動車開発がより一層加速する中、世界情勢の不透明感による原材料及びエネルギー価格の高止まりに加え、政府からの持続的な賃上げ要請等を背景にした労務費の上昇等もあり、製造原価の上昇が続きましました。

このような環境の中、当社はCSR経営の強化を前面に、事業活動を通じた社会貢献活動を利益創出と双璧をなすものとして推進し、2023年度を最終年度とする中期経営計画に掲げる経営指標達成に向けた諸施策を実施してまいりました。

具体的な取り組みとしまして、顧客領域では、OEM各社への展示会で新製品や新技術提案の機会を増やす等、拡販活動を強化してまいりました。

研究開発や商品領域では、樹脂の循環サイクルの実現に向けて、リサイクル材の使用やテールゲート等の更なる軽量化に向けた商品開発、電動車にも対応可能なバスバー等の量産対応を進めてまいりました。

ものづくり領域では、カーボンニュートラルの実現に向けて、省エネ設備の導入やオンサイトPPAによる大規模な太陽光発電の稼働等に取り組んでまいりました。

各事業拠点の領域では、BCP対応の強化として、リスク管理活動を推進し、経営基盤領域では、ひとつづくりに重点を置き、D&Iでは一人ひとりの個性が活かせる環境整備を行い、また、業務プロセスの改革に向けてDXを軸とした体制整備に取り組んでまいりました。

当連結会計年度の連結業績につきましては、売上高は前連結会計年度と比べ13,274百万円（9.1%）増加の159,019百万円となりました。営業利益は、増収影響とコスト改善活動の実施に加え、原材料・エネルギー費・労務費上昇分の価格への一部転嫁を行ない、前連結会計年度と比べ5,236百万円（151.6%）増加の8,690百万円となりました。経常利益は、前連結会計年度と比べ5,910百万円（206.3%）増加の8,775百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、減損損失を計上しましたが前連結会計年度と比べ5,264百万円増加の5,782百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(日本)

日本では、一部の主要顧客で生産台数の減少はあったものの、主要顧客全体では生産台数の増加に加え、OEM各社への販売増加により、売上高は前連結会計年度と比べ2,076百万円（2.0%）増加の108,032百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収影響とコスト改善活動の実施に加え、原材料・エネルギー費・労務費上昇分の価格への一部転嫁を行ない、前連結会計年度と比べ615百万円（15.0%）増加の4,713百万円となりました。

(中米・北米)

中米・北米では、金型売上の減少がありましたが、顧客生産台数の増加と為替影響により、売上高は前連結会計年度と比べ12,057百万円（46.1%）増加の38,202百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、増収影響と為替影響により、3,697百万円（前連結会計年度は2,750百万円のセグメント損失）となりました。

(アセアン)

アセアンでは、顧客生産台数の減少により、売上高は前連結会計年度と比べ230百万円（1.8%）減少の12,354百万円となりました。セグメント利益（営業利益）は、減収影響等により、前連結会計年度と比べ292百万円（28.2%）減少の742百万円となりました。

(中国・韓国)

中国・韓国では、新規拡販による製品売上の増加と邦貨換算影響により、売上高は前連結会計年度と比べ1,113百万円（17.4%）増加の7,498百万円となりました。セグメント損益（営業損益）は、顧客の品質要求に積極的に対応

するための費用等により352百万円の損失（前連結会計年度は81百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の総資産は、前連結会計年度に比べ1,674百万円（1.0%）減少し、161,225百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が増加した一方で、有形固定資産及び売掛金並びに投資その他の資産のその他が減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度に比べ6,505百万円（7.7%）減少し、77,971百万円となりました。主な要因は、長期借入金並びに支払手形及び買掛金が減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度に比べ4,831百万円（6.2%）増加し、83,254百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、1株当たり純資産額は、前連結会計年度に比べ71円35銭増加の1,135円11銭に、自己資本比率は、前連結会計年度の46.4%から3.7ポイント上昇の50.1%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して13,178百万円（69.6%）増加し、32,123百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、20,372百万円の収入（前連結会計年度は14,048百万円の収入）となりました。主な要因は、減価償却費11,625百万円及び税金等調整前当期純利益8,255百万円の計上によるものであります。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,593百万円の収入（前連結会計年度は8,991百万円の支出）となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出5,064百万円があった一方で、長期預金の払戻による収入4,284百万円、定期預金の純減額1,596百万円、関係会社株式の売却による収入1,471百万円によるものであります。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、8,801百万円の支出（前連結会計年度は7,618百万円の支出）となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出5,771百万円及びリース債務の返済による支出2,813百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2020年3月期 | 2021年3月期 | 2022年3月期 | 2023年3月期 | 2024年3月期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 (%) | 51.3 | 48.5 | 47.5 | 46.4 | 50.1 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | 23.3 | 34.5 | 24.6 | 28.1 | 34.0 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年) | 1.4 | 2.2 | 12.4 | 3.2 | 2.0 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍) | 49.9 | 53.1 | 8.3 | 12.5 | 13.9 |

自己資本比率： 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率： 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率： 有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ： 営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

2 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

3 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

- 4 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

今後の事業環境につきましては、世界情勢の不透明感による原材料及びエネルギー価格の高止まりに加え、政府からの持続的な賃上げ要請等を背景にした労務費の上昇等も考えられ、製造原価の上昇傾向が続く見通しとしております。

このような状況の中、当社では、市場ニーズを先取りした独創的、革新的な樹脂製品や技術開発への積極的なチャレンジ、ものづくりのあるべき姿の追求、働き方改革の実現等、企業の継続的発展に向けた取り組みを行い、世界4地域に展開した事業拠点での安定した事業を推進してまいります。

なお、次期の業績につきましては、売上高は169,000百万円（対前年同期比6.3%増）、営業利益は9,500百万円（対前年同期比9.3%増）、経常利益は8,500百万円（対前年同期比3.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は6,000百万円（対前年同期比3.8%増）を見込んでおります。顧客の生産台数は、一部の主要顧客で減少のあった前年に対し増加を想定し、原材料及びエネルギー価格の高止まり影響や人的資本・DXへの投資を実行しながらも、継続したコスト改善活動に取り組むことで、増収増益を見込んでおります。また、次期の配当につきましては、将来の更なる成長に向けた研究開発、国内/海外生産拠点整備等の設備投資資金確保及び配当性向等を勘案し、1株当たり34円（中間配当17円、期末配当17円）を予定しております。

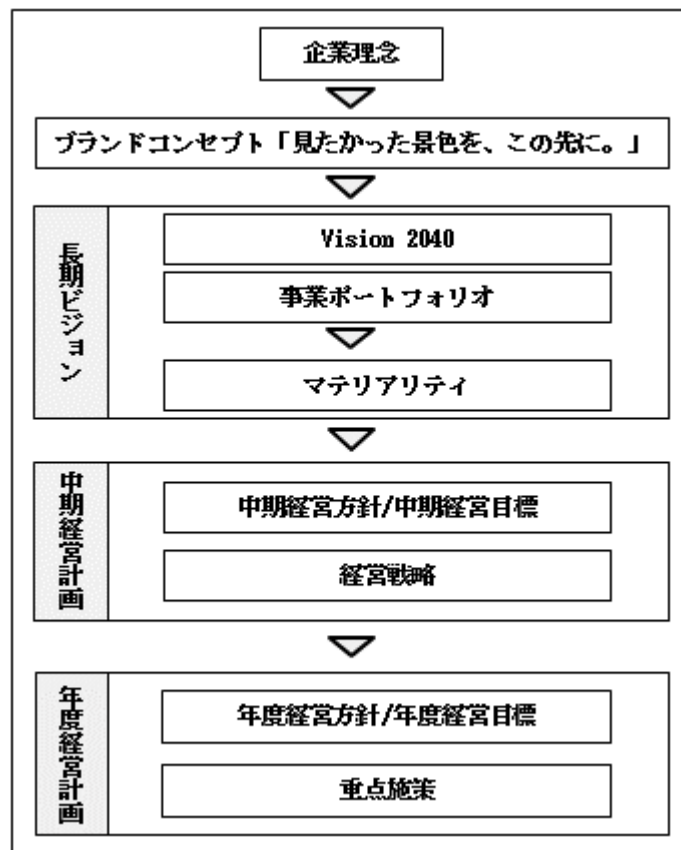
2. 経営方針

(1) 中長期的な経営戦略

当社グループは、企業理念を基本方針とし、主な市場である自動車業界の動きやサステナブルな社会の実現に向けた取り組み等、長期を見据えた経営課題に対処すべく、以下の4点に重点を置き新たに長期ビジョンを策定いたしました。

- ・事業環境分析（マクロ環境・市場環境等）
- ・ステークホルダーの声
- ・自社能力分析
- ・中期経営計画（2019～2023）の残課題

長期ビジョンを加えた、経営計画の全体像は以下のとおりです。



① Vision 2040

当社グループが新たに策定した Vision 2040 は、以下のとおりです。

【 Vision 2040 】

個性豊かな人材が、樹脂の可能性を追求し、グローバルで

人・社会・地球に貢献しているエッセンシャルカンパニー

具体的な目指す姿として「樹脂の循環サイクルを確立し、新たな分野へ商品を提供している」、「エンゲージメントが向上し、全社員が会社に誇りをもっている」の2つを掲げ、Vision 2040 を目指す中で中期経営計画、更には年度経営計画の各施策を実施してまいります。

※事業ポートフォリオとマテリアリティにつきましては、当社ホームページにて公表予定です。

<https://www.daikyonishikawa.co.jp/ir/management/plan.html>（公表予定日：2024年5月20日）

② 中期経営方針

当社グループは、長期ビジョン実現に向け、2024年度から2027年度の4年間の方向性として、以下の3点に焦点を当て、取り組みを行ってまいります。

- ・樹脂の循環サイクルを実現した商品のモデルを生み出す
- ・ビジネスパートナーを増加させることを見据えたマーケティングを実施する
- ・社員一人ひとりが能力を最大限に発揮できるよう、快適で働きやすい職場環境を整備する

③ 中期経営指標と経営戦略

当社グループが新たに策定した中期経営指標と経営戦略は、以下のとおりです。

1) 経営指標

| 【中期経営目標】 | | 【サステナビリティに関するKPI】 | |
|------------------|---------|--|---------------------|
| 1. 連結売上高 | 1,800億円 | 1. カーボンニュートラル (Scope 1、2…CO ₂ 排出量) | 45%減 (2013年度比) |
| 2. 収益力目標 | | 2. D&I | |
| 売上高営業利益率 | 7% | 女性管理職 | 13名 (2023年度: 6名) |
| 自己資本当期純利益率 (ROE) | 9% | 女性監督職 | 42名 (2023年度: 28名) |
| | | 男性育休取得率 | 90% (2023年度: 46.5%) |

2) 経営戦略

顧客戦略

1. 樹脂による新たな市場開拓に向けたマーケティング
2. グループ全体の営業機能の強化

商品戦略

1. 樹脂による新たな価値の創造 (自動車関連/新たな分野)
2. システムクリエイターとして新たな価値を提供

ものづくり戦略

1. 次世代製品の品質マネジメント体制を実現
2. あらゆる変化に対応し、バリューチェーン全体で高効率なものづくりを実現

経営基盤戦略

1. 一人ひとりの個性を活かすひとづくり
2. 社員の健康維持/促進の取り組み強化 (健康経営)
3. 公平、公正な事業活動とガバナンス強化
4. 地域との共存共栄
5. デジタル技術を活用した業務プロセスの改革
6. グループ連結経営の強化
7. 財務機能の強化

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準 (日本基準) を適用しております。将来の会計基準につきましては、我が国における制度適用の状況を踏まえ、投資家の判断材料として有用と思われる会計基準を比較検討してまいります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 28,070 | 39,079 |
| 受取手形 | 466 | 632 |
| 売掛金 | 30,764 | 27,472 |
| 契約資産 | 653 | 634 |
| 電子記録債権 | 2,685 | 1,542 |
| 商品及び製品 | 1,689 | 1,750 |
| 仕掛品 | 1,557 | 1,470 |
| 原材料及び貯蔵品 | 4,889 | 5,128 |
| 未収入金 | 754 | 624 |
| その他 | 2,150 | 1,992 |
| 貸倒引当金 | △10 | △0 |
| 流動資産合計 | 73,672 | 80,327 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 28,991 | 28,955 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 27,197 | 25,337 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 2,995 | 2,571 |
| 土地 | 12,372 | 12,328 |
| リース資産（純額） | 5,825 | 4,971 |
| 建設仮勘定 | 3,654 | 1,506 |
| 有形固定資産合計 | 81,036 | 75,670 |
| 無形固定資産 | 887 | 1,105 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,557 | 2,004 |
| 繰延税金資産 | 396 | 812 |
| 退職給付に係る資産 | 65 | 74 |
| その他 | 4,286 | 1,229 |
| 貸倒引当金 | △3 | △0 |
| 投資その他の資産合計 | 7,302 | 4,121 |
| 固定資産合計 | 89,226 | 80,898 |
| 資産合計 | 162,899 | 161,225 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 24,999 | 22,278 |
| 短期借入金 | 1,470 | 1,498 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 5,562 | 5,779 |
| リース債務 | 2,729 | 2,846 |
| 未払金 | 4,364 | 3,467 |
| 未払費用 | 859 | 1,464 |
| 未払法人税等 | 1,179 | 1,969 |
| 契約負債 | 124 | 688 |
| 賞与引当金 | 1,840 | 2,362 |
| 製品保証引当金 | 78 | 55 |
| 設備関係支払手形 | 186 | 121 |
| その他 | 2,059 | 2,261 |
| 流動負債合計 | 45,456 | 44,793 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 32,191 | 28,068 |
| リース債務 | 2,930 | 2,102 |
| 退職給付に係る負債 | 2,755 | 2,116 |
| 役員退職慰労引当金 | 19 | 21 |
| 株式報酬引当金 | 4 | 4 |
| 資産除去債務 | 160 | 164 |
| 繰延税金負債 | 270 | 97 |
| その他 | 687 | 602 |
| 固定負債合計 | 39,020 | 33,178 |
| 負債合計 | 84,477 | 77,971 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,426 | 5,426 |
| 資本剰余金 | 10,642 | 10,620 |
| 利益剰余金 | 57,572 | 61,222 |
| 自己株式 | △4,097 | △4,050 |
| 株主資本合計 | 69,543 | 73,218 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 153 | 421 |
| 為替換算調整勘定 | 5,905 | 6,558 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 1 | 512 |
| その他の包括利益累計額合計 | 6,060 | 7,492 |
| 非支配株主持分 | 2,818 | 2,542 |
| 純資産合計 | 78,422 | 83,254 |
| 負債純資産合計 | 162,899 | 161,225 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|---|--|--|
| 売上高 | 145,744 | 159,019 |
| 売上原価 | 131,955 | 138,550 |
| 売上総利益 | 13,789 | 20,469 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造運搬費 | 1,703 | 2,065 |
| 給料及び手当 | 2,282 | 2,377 |
| 賞与引当金繰入額 | 172 | 208 |
| 貸倒引当金繰入額 | — | 0 |
| 退職給付費用 | 41 | 51 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 2 | 2 |
| 研究開発費 | 1,094 | 1,275 |
| その他 | 5,037 | 5,798 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 10,335 | 11,778 |
| 営業利益 | 3,453 | 8,690 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 140 | 269 |
| 受取配当金 | 28 | 36 |
| 貸倒引当金戻入額 | 5 | — |
| 持分法による投資利益 | — | 56 |
| 開発中止補償収入 | 127 | 107 |
| 為替差益 | 262 | 845 |
| その他 | 243 | 319 |
| 営業外収益合計 | 807 | 1,634 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,165 | 1,469 |
| 持分法による投資損失 | 34 | — |
| その他 | 196 | 78 |
| 営業外費用合計 | 1,396 | 1,548 |
| 経常利益 | 2,864 | 8,775 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1 | 24 |
| 関係会社株式売却益 | — | 809 |
| 受取補償金 | 17 | 1,017 |
| 特別利益合計 | 19 | 1,851 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 36 | 48 |
| 災害による損失 | 13 | — |
| 減損損失 | 318 | 1,382 |
| 操業停止費用 | — | 941 |
| 特別損失合計 | 368 | 2,371 |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,515 | 8,255 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,789 | 3,808 |
| 法人税等調整額 | 186 | △936 |
| 法人税等合計 | 1,975 | 2,872 |
| 当期純利益 | 539 | 5,383 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△) | 21 | △399 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 518 | 5,782 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益 | 539 | 5,383 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 158 | 268 |
| 為替換算調整勘定 | 2,818 | 1,085 |
| 退職給付に係る調整額 | 9 | 513 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 81 | △312 |
| その他の包括利益合計 | 3,067 | 1,555 |
| 包括利益 | 3,607 | 6,938 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 3,475 | 7,214 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 131 | △275 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益 累計額 |
|-------------------------|-------|--------|--------|--------|--------|------------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 |
| 当期首残高 | 5,426 | 10,693 | 59,185 | △4,177 | 71,128 | △5 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △2,131 | | △2,131 | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 518 | | 518 | |
| 自己株式の処分 | | △51 | | 79 | 27 | |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額（純額） | | | | | | 158 |
| 当期変動額合計 | － | △51 | △1,612 | 79 | △1,585 | 158 |
| 当期末残高 | 5,426 | 10,642 | 57,572 | △4,097 | 69,543 | 153 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|--------------|------------------|-------------------|---------|--------|
| | 為替換算 調整勘定 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の包括利益 累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 3,119 | △10 | 3,103 | 2,686 | 76,918 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △2,131 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | 518 |
| 自己株式の処分 | | | | | 27 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額（純額） | 2,786 | 12 | 2,957 | 131 | 3,088 |
| 当期変動額合計 | 2,786 | 12 | 2,957 | 131 | 1,503 |
| 当期末残高 | 5,905 | 1 | 6,060 | 2,818 | 78,422 |

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | その他の包括利益 累計額 |
|-----------------------------|-------|--------|--------|--------|--------|------------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 |
| 当期首残高 | 5,426 | 10,642 | 57,572 | △4,097 | 69,543 | 153 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △2,132 | | △2,132 | |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 5,782 | | 5,782 | |
| 自己株式の処分 | | △21 | | 47 | 25 | |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額） | | | | | | 268 |
| 当期変動額合計 | — | △21 | 3,649 | 47 | 3,675 | 268 |
| 当期末残高 | 5,426 | 10,620 | 61,222 | △4,050 | 73,218 | 421 |

| | その他の包括利益累計額 | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|-----------------------------|--------------|------------------|-------------------|---------|--------|
| | 為替換算 調整勘定 | 退職給付に係る 調整累計額 | その他の包括利益 累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 5,905 | 1 | 6,060 | 2,818 | 78,422 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | △2,132 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | 5,782 |
| 自己株式の処分 | | | | | 25 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額（純 額） | 652 | 511 | 1,432 | △275 | 1,156 |
| 当期変動額合計 | 652 | 511 | 1,432 | △275 | 4,831 |
| 当期末残高 | 6,558 | 512 | 7,492 | 2,542 | 83,254 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 2,515 | 8,255 |
| 減価償却費 | 11,895 | 11,625 |
| 減損損失 | 318 | 1,382 |
| 株式報酬費用 | 27 | 25 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △5 | △14 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 109 | 516 |
| 株式報酬引当金の増減額 (△は減少) | △4 | 0 |
| 製品保証引当金の増減額 (△は減少) | △39 | △23 |
| 退職給付に係る資産負債の増減額 | △17 | △667 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 2 | 2 |
| 受取利息及び受取配当金 | △169 | △305 |
| 支払利息 | 1,165 | 1,469 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | 34 | △56 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | 34 | 23 |
| 関係会社株式売却損益 (△は益) | — | △809 |
| 補助金収入 | △31 | △42 |
| 災害損失 | 13 | — |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △4,200 | 4,754 |
| 棚卸資産の増減額 (△は増加) | △188 | △40 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 1,631 | △3,120 |
| 受取補償金 | — | △1,017 |
| その他 | 2,339 | 967 |
| 小計 | 15,430 | 22,924 |
| 利息及び配当金の受取額 | 248 | 418 |
| 利息の支払額 | △1,124 | △1,467 |
| 法人税等の支払額又は還付額 (△は支払) | △1,087 | △2,845 |
| 補償金の受取額 | — | 1,000 |
| 補助金の受取額 | 581 | 342 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 14,048 | 20,372 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期預金の預入による支出 | △2,923 | △396 |
| 長期預金の払戻による収入 | 374 | 4,284 |
| 定期預金の純増減額 (△は増加) | 1,219 | 1,596 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △10 | — |
| 関係会社株式の売却による収入 | — | 1,471 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △7,432 | △5,064 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 9 | 46 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △223 | △324 |
| その他 | △6 | △20 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △8,991 | 1,593 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入金の返済による支出 | △5,254 | △5,771 |
| セール・アンド・リースバックによる収入 | 2,810 | 1,937 |
| リース債務の返済による支出 | △3,043 | △2,813 |
| 配当金の支払額 | △2,131 | △2,154 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △7,618 | △8,801 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 638 | 13 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | △1,923 | 13,178 |

| | | |
|----------------|--------|--------|
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 20,867 | 18,944 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 18,944 | 32,123 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは主に自動車部品を製造・販売しており、国内においては当社及び国内子会社が、海外においては中米・北米（メキシコ、アメリカ）、アセアン（タイ、インドネシア）、中国・韓国の各地域を海外子会社が担当しております。各海外子会社はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は製造・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「中米・北米」、「アセアン」及び「中国・韓国」の4つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 連結 財務諸表 計上額 (注)2 |
|--------------------|---------|--------|--------|-------|---------|-------------|---------------------------|
| | 日本 | 中米・北米 | アセアン | 中国・韓国 | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 製品売上 | 96,678 | 23,406 | 11,596 | 3,619 | 135,300 | — | 135,300 |
| 金型売上 | 5,600 | 2,388 | 687 | 786 | 9,463 | — | 9,463 |
| その他の売上 | 678 | 241 | 2 | 58 | 981 | — | 981 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 102,957 | 26,036 | 12,287 | 4,464 | 145,744 | — | 145,744 |
| 外部顧客への売上高 | 102,957 | 26,036 | 12,287 | 4,464 | 145,744 | — | 145,744 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 2,998 | 108 | 298 | 1,919 | 5,325 | △5,325 | — |
| 計 | 105,956 | 26,145 | 12,585 | 6,384 | 151,070 | △5,325 | 145,744 |
| セグメント利益又は損失(△) | 4,098 | △2,750 | 1,034 | △81 | 2,301 | 1,152 | 3,453 |
| セグメント資産 | 110,057 | 42,022 | 15,952 | 9,174 | 177,207 | △14,308 | 162,899 |
| セグメント負債 | 48,400 | 36,252 | 2,848 | 1,881 | 89,383 | △4,906 | 84,477 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 8,092 | 2,930 | 541 | 335 | 11,900 | △4 | 11,895 |
| 受取利息 | 88 | 4 | 68 | 67 | 229 | △88 | 140 |
| 支払利息 | 182 | 1,106 | 4 | 24 | 1,318 | △152 | 1,165 |
| 持分法投資損失(△) | △34 | — | — | — | △34 | — | △34 |
| 持分法適用会社への投資額 | 1,659 | — | — | — | 1,659 | — | 1,659 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 7,258 | 761 | 126 | 131 | 8,278 | — | 8,278 |

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額、セグメント資産及びセグメント負債の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | | | 調整額 (注)1 | 連結 財務諸表 計上額 (注)2 |
|--------------------|---------|--------|--------|-------|---------|-------------|---------------------------|
| | 日本 | 中米・北米 | アセアン | 中国・韓国 | 合計 | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 製品売上 | 97,376 | 34,309 | 11,158 | 5,029 | 147,873 | — | 147,873 |
| 金型売上 | 5,578 | 1,690 | 800 | 421 | 8,491 | — | 8,491 |
| その他の売上 | 336 | 2,182 | 5 | 130 | 2,654 | — | 2,654 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 103,292 | 38,181 | 11,965 | 5,580 | 159,019 | — | 159,019 |
| 外部顧客への売上高 | 103,292 | 38,181 | 11,965 | 5,580 | 159,019 | — | 159,019 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 4,740 | 20 | 389 | 1,917 | 7,068 | △7,068 | — |
| 計 | 108,032 | 38,202 | 12,354 | 7,498 | 166,087 | △7,068 | 159,019 |
| セグメント利益又は損失(△) | 4,713 | 3,697 | 742 | △352 | 8,800 | △110 | 8,690 |
| セグメント資産 | 111,260 | 49,076 | 12,329 | 9,133 | 181,800 | △20,575 | 161,225 |
| セグメント負債 | 41,423 | 35,678 | 2,427 | 4,206 | 83,735 | △5,764 | 77,971 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 7,645 | 3,179 | 500 | 306 | 11,631 | △5 | 11,625 |
| 受取利息 | 114 | 104 | 80 | 85 | 384 | △114 | 269 |
| 支払利息 | 162 | 1,454 | 4 | 25 | 1,646 | △176 | 1,469 |
| 持分法投資利益 | 56 | — | — | — | 56 | — | 56 |
| 持分法適用会社への投資額 | 721 | — | — | — | 721 | — | 721 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 4,053 | 515 | 141 | 101 | 4,810 | — | 4,810 |

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額、セグメント資産及びセグメント負債の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | 中米・北米 | | アセアン | 中国・韓国 | 合計 |
|---------|--------|-------|--------|-------|---------|
| | メキシコ | アメリカ | | | |
| 102,957 | 19,129 | 6,906 | 12,287 | 4,464 | 145,744 |

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

| 日本 | 中米・北米 | | アセアン | 中国・韓国 | 合計 |
|--------|-------|--------|-------|-------|--------|
| | メキシコ | アメリカ | | | |
| 45,390 | 7,000 | 23,944 | 2,146 | 2,555 | 81,036 |

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|---|--------|------------|
| マツダ株式会社 | 76,341 | 日本 |
| Mazda Motor Manufacturing de Mexico, S.A. de C.V. | 26,069 | 中米・北米 |
| ダイハツ工業株式会社 | 10,960 | 日本 |

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

| 日本 | 中米・北米 | | アセアン | 中国・韓国 | 合計 |
|---------|--------|--------|--------|-------|---------|
| | メキシコ | アメリカ | | | |
| 103,292 | 25,889 | 12,292 | 11,965 | 5,580 | 159,019 |

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

| 日本 | 中米・北米 | | アセアン | 中国・韓国 | 合計 |
|--------|-------|--------|-------|-------|--------|
| | メキシコ | アメリカ | | | |
| 40,918 | 6,473 | 23,829 | 1,995 | 2,452 | 75,670 |

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

| 顧客の名称又は氏名 | 売上高 | 関連するセグメント名 |
|---|--------|------------|
| マツダ株式会社 | 79,947 | 日本 |
| Mazda Motor Manufacturing de Mexico, S.A. de C.V. | 37,902 | 中米・北米 |
| ダイハツ工業株式会社 | 7,675 | 日本 |

(1株当たり情報)

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 1,063円76銭 | 1,135円11銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 7円30銭 | 81円34銭 |

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載していません。
2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 518 | 5,782 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円) | 518 | 5,782 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 71,055,297 | 71,094,643 |

- 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当連結会計年度 (2024年3月31日) |
|------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額(百万円) | 78,422 | 83,254 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(百万円) | 2,818 | 2,542 |
| (うち非支配株主持分(百万円)) | (2,818) | (2,542) |
| 普通株式に係る期末の純資産額(百万円) | 75,603 | 80,711 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株) | 71,072,095 | 71,104,664 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。